

第2回企業短観調査 (2020年11月)

調査結果

(1) 回収状況

業種	対象事業所数	有効回答数 (回収率)
卸売業	39	4 (10.3%)
建設業	254	20 (7.9%)
小売業	506	19 (3.8%)
サービス業	382	23 (6.0%)
製造業	122	10 (8.2%)
全業種	1,303	76 (5.8%)

考察

●今回の調査では売上・収益状況は今後の見通しも含めて横ばいだった。来月からは忘年会シーズンに入り、例年、飲食業界は繁忙期となるが、今年はコロナの影響で期待できない。本県は感染者が少ない事からプラスに見る向きもあるが、感染がリスクもあり、慎重に見極める店も多い。

●冬の到来とともに建設業では閑散期に入る。今年は新型コロナウイルスの影響により民間投資や建築部門は厳しい状況にある。公共工事を持ちこたえている企業もあるが、先行きが見通せない。

